



リリースの新機能 12.9

- 新しく組み合わせられたリリースノート形式 (1 ページ)
- Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター) (2 ページ)
- セキュリティ アドバイザリ (2 ページ)
- ビルド番号 (2 ページ)
- メンテナンス リリース (4 ページ)
- 新規および更新済み機能 (8 ページ)
- EMM クライアント (18 ページ)

新しく組み合わせられたリリースノート形式

このリリース以降、さまざまな Cisco Jabber クライアント用のリリースノートを結合しました。このボリュームには、JVDI クライアント以外のリリース 12.9 用のすべてのリリースノートが含まれています。JVDI クライアントには、独自のリリースノートがいくつか組み合わせられています。

新しい形式の主な変更点は次のとおりです。

- どの機能がどのクライアントに適用されているかをすばやく確認できます。新規および更新された機能セクションの各メモは、適用されるクライアントを示すテーブルから開始します。
- リリースとクライアントの要件に関するすべての情報は現在、*Cisco Jabber* の計画ガイドに記載されています <https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/jabber-windows/products-installation-guides-list.html>。
- 警告セクションでは、各カテゴリの警告の最新のリストを返すバグ検索ツールのリンクを追加しました。

Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター)

Jabber クライアントに関する情報は、<https://help.webex.com/ld-n1uv5wq-CiscoJabber/Jabber> から確認できます。ヘルプセンターには、Jabber機能の使用に関する記事があります。ヘルプセンターを使用して、個々の記事に関するフィードバックを提供したり、新しい記事を要求したりすることができます。

ヘルプセンターでの検索には、製品、リリース、アクティビティ、オペレーティングシステム、およびその他のカテゴリによって結果を絞り込むための一連のフィルターがあります。

セキュリティ アドバイザリ

最新のセキュリティアドバイザリについては、<https://tools.cisco.com/security/center/publicationListing.x> で確認できます。

ビルド番号

Jabber for Windows

バージョン	ビルド番号
12.9(7)	12.9.7.57303 ビルド 307303
12.9(6)	12.9.6.55898 ビルド 305898
12.9(5)	12.9.5.55511 ビルド 305511
12.9(4)	12.9.4.55060 ビルド 305060
12.9(3)	12.9.3.54813 ビルド 304813
12.9(2)	12.9.2.54247 組み込み型 304247
12.9(1)	12.9.1.53980 組み込み型 303980
12.9	12.9.0.53429 組み込み型 303429

Jabber for Mac

バージョン	ビルド番号
12.9(8)	12.9.8.307303

バージョン	ビルド番号
12.9(7)	12.9.7.305996
12.9(6)	12.9.6.305455
12.9(5)	12.9.5.305096
12.9(4)	12.9.4.304807
12.9(3)	12.9.3.304356
12.9(2)	12.9.2.304242
12.9(1)	12.9.1.303943
12.9	12.9.303467

DownloadURL

自動更新用 XML ファイルの DownloadURL ファイル要素は、次のとおりです。

リリース	ファイル名
12.9(8)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.8.307303-119641179-MCOCFCYEi940SCnIkKDiDCx8cPA1tcNAhUAjuGt_QUnx4z0TQo0gs7Bc6HjPwcl.zip
12.9(7)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.7.305996-118774040-MCOCFEvHBdogP+Qc90_haf4CNWE9q+hTAhUA1luRvrTqfpDLS43sSw3gdkr8Cto!.zip
12.9(6)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.6.305455-118777787-MCwCFCuCUV3P3JRVh5E_rP7bripGoqk+AhQS5qYmVsBeXNFRIRjkkj2DMAKEJg!.zip
12.9(5)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.5.305096-118665981-MCwCFGldicoxThvBzkEHiu3fugQD9KWAhRGB_9gQIGowdcnUtCfzytZ8_6YUA!!!.zip
12.9(4)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.4.304807-118648557-MCwCFFvJoBr1ZgpXDcSQ0NONGCpcT5cJAhRyEMB8wOyNfjHg6Gqst7eOdb2Drw!!!.zip
12.9(3)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.3.304356-118646266-MCwCFHvsGVcpUayHLet9AawUZ_zRdx60AhR3WHfxIkVQ4KkeGsXRQpyiQIGuQ!!!.Zip
12.9(2)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.2.304242-118630270-MCwCFCelOqvpQHxidF26QrPv6MiH_SFhAhRBQD71eoU2Ui_dEVrOwRYy1S1tVQ!!!.Zip
12.9(1)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.1.303943-118589754-MCwCFB89AEipWP8U5zRQyQIOFJplV7lMAhRoFtNqdybVvnK0iBXMwO_C83WetQ!!!.zip
12.9	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.0.303467-118354551-MCwCFB+FBSwTZHNNgwzT5Jgpij5CNu5lAhRdn9b0iHTpHC3s5BtuvS0YTPDww!!!.zip

DownloadURL ファイル要素は、Cisco Jabber for Mac インストール ファイルを参照します。更新サーバのインストール ファイルの名前は、この DownloadURL ファイル要素の名前と一致するように変更する必要があります。

ユーザがクライアントを手動でインストールする場合は、手動インストールファイルをダウンロードすることもできます。



(注) DSA 署名を正常に完了させるには、特殊文字をエスケープするように Web サーバを設定します。たとえば、Microsoft IIS でのオプションは **Allow double spacing** です。

メンテナンス リリース

Jabber for Windows

12.9(7)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このメンテナンスリリースには Windows のセキュリティ修正が含まれています。

12.9(6)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースには、[Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上 \(13 ページ\)](#) も含まれます。

12.9(5)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースには、[録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#) も含まれます。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースには、次の機能が含まれています。

- [レコーディング トーン](#)のサポート (11 ページ)
- [Jabber から Teams への移行ツール](#)
- [チャットリストを記憶する](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

Mac 版 Jabber

12.9(8)

このメンテナンスリリースには Mac のセキュリティ修正が含まれています。

12.9(7)

このメンテナンスリリースには、[Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上](#) (13 ページ) が含まれています。

12.9(6)

このメンテナンスリリースには、安定性の向上が含まれます。

12.9(5)

このリリースは、次の 2 つの機能も含んでいます。

- [録音トーンの長さ](#) (10 ページ)
- [UDS バルク検索の機能拡張](#) (14 ページ)

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

- [レコーディング トーン](#)のサポート (11 ページ)

- [Jabber から Teams への移行ツール](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

Android 版 Jabber

12.9(6)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(5)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースには、次の機能も含まれています。

- [録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#)
- [UDS バルク検索の機能拡張 \(14 ページ\)](#)
- [Android でサポートされるデバイス \(14 ページ\)](#)

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースには、次の機能も含まれています。

- [Android OS 11 のサポート \(15 ページ\)](#)
- [レコーディング トーンのサポート \(11 ページ\)](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースには、[Firebase クラウドメッセージングプッシュ通知のサポート](#)も含まれていません。

iPhone/iPad 向けの Jabber

12.9(5)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

このリリースは、次の3つの機能も含んでいます。

- [録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#)
- [UDS バルク検索の機能拡張 \(14 ページ\)](#)
- [詳細ログをローカルデバイスに保存 \(14 ページ\)](#)

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

- [iOS 14 サポート \(iOS 14 Supported\) \(15 ページ\)](#)
- [レコーディング トーンのサポート \(11 ページ\)](#)
- [中国本土における音声およびビデオ向け Apple プッシュ通知サービスの要件](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

新規および更新済み機能

ユーザエクスペリエンス

Firebase クラウドメッセージング プッシュ通知のサポート

12.9 (1) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

Android 版 Jabber では、Firebase Cloud Messaging (FCM) プッシュ通知がサポートされるようになりました。詳細については、次のトピックを参照してください。

- [パラメータリファレンスガイド](#)の *FCM_Push_Notification_Enabled*。
- クラスタ間のエクステンションモビリティ (EMCC) ガイドの *Cisco Jabber* ビデオおよび音声通話向け *Cisco Jabber Video* および [IM 向けプッシュ通知サービス](#)。

クライアントのテーマに合わせてカスタムタブの調整をプログラムで行います

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

以前のリリースでは、カスタムタブの一部の要素がすべてのテーマで正しく表示されませんでした。これで、プログラムに従ってカスタムタブをクライアントテーマに調整できるようになりました。詳細に関しては、*Feature Configuration for Cisco Jabber* ガイドの「プラットフォーム」章を参照してください。

ネットワークに問題が発生した後のカスタムタブ更新

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

デフォルトでは、Jabber は、ネットワークの問題によってロードされないカスタムタブを更新しません。管理者は、このカスタムタブを `RefreshCustomTabsOnNetworkChange` パラメータで更新するようにクライアントに指示できるようになりました。

Android ジェスチャナビゲーションによるアプリのセキュアな切り替え

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android	VDI
いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ

Android 版 Jabber の新しいセキュリティパラメータが追加されています。Android ユーザは、[ホーム] ボタンをスワイプしてアプリを切り替えるときに、Jabber アプリが表示されます。セキュリティを強化するために、DisplayScreenshotWhenSwitchApps パラメータを使用して、Jabber の汎用スクリーンショットを表示できます。詳細については、『Parameters Reference Guide』を参照してください。

ユーザは、TMM へのアップグレード時に再度ログインすることを余儀なくされます

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

以前のリリースでは、ユーザは、Webex Messenger の展開からチームのメッセージモードの導入にアップグレードするために再度ログインするように求められています。ユーザが要求を無視すると、Jabber で予期しない動作が表示されることがあります。

これらの予期しない動作を回避するために、Jabber は、これらのアップグレードのためにユーザに自動的にサインアウトします。ユーザのサインイン画面に次のメッセージが表示されます。「設定が変更されました。再度ログインして、これらの変更を有効にします。」

改善されたキーボードナビゲーション

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	—	—	—

このリリースには、チャットメッセージナビゲーション用の新しいショートカットキーを含む、更新されたショートカットキーが含まれています。詳細については、Jabber ヘルプセンター内の *Jabber* / キーボードナビゲーションおよびショートカット記事を参照してください。

シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

ユーザのシスコヘッドセットがファームウェアアップグレードを必要とする場合のために、ダイアログボックスを追加しました。このダイアログボックスは、クライアントがファームウェアのバージョンがサーバ上のバージョンよりも前のバージョンであることを検出した場合に表示されます。ユーザが**アップグレード**をクリックすると、ダイアログボックスにアップグレードの進行状況が表示されます。ユーザは、アップグレードの開始後にアップグレードを中断することはできません。

Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

以前のリリースでは、Jabber が Cisco Sunkist 730 ヘッドセット上のプレゼンス LED を変更して、通話中に表示することができます。これで、ヘッドセットのプレゼンス LED を手動で切り替えると、Jabber は、自分のプレゼンスを DND に設定することによって、その変更を反映することができます。

Jabber ヘルプセンターの追加されたリンク

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

このリリースでは、Jabber ヘルプセンターにリンクを追加して、ユーザがヘルプ記事にすばやくアクセスできるようにします。メニューオプションは、**ヘルプ > Cisco Jabber ヘルプ**です。管理者は、このメニューオプションを JabberHelpLink パラメータで削除できます。

コール機能

録音トーンの長さ

Windows 12.9(4)、iPhone または iPad 12.9(5)、Android 12.9(5)、および Mac 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Jabber で、エージェントまたは顧客にしか聞こえない録音通知トーンを再生できたでしょう。着信音の持続時間を変更できるようになりました。この機能は、Unified CM Administration の [システム (System)] > [サービスパラメータ (Service Parameters)] でオンにします。録音トーンの有効化の詳細については、Cisco Unified Communications Manager の機能とサービスガイドの「モニタリングと録音」の章を参照してください。

録音トーンを有効にした後、[一ザ管理 (User Management)] > [ユーザ設定 (User Settings)] > [UC サービス (UC Service)] で Jabber クライアント設定プロファイルを選択します。プロファイルに次の jabber-config.xml パラメータを追加します。

RecordingToneDuration

オーディオストリームに録音トーンを挿入する時間をミリ秒単位で示します。このパラメータはデフォルトでこのフィールドのネットワーク ロケール ファイルの値に設定されます。このパラメータの有効な値の範囲は 100 ~ 2000 ミリ秒 (ms) です。(デフォルトは 500 ms です)。

レコーディング トーンのサポート

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Jabber では、エージェントにしか聞こえないレコーディング通知トーンがすでに再生できます。顧客にレコーディング トーンを再生することもできます。この機能は、**Unified CM Administration** の [システム サービス パラメータ (System Service Parameters)] の下で > **オン** にします。録音トーンの有効化の詳細については、*Cisco Unified Communications Manager* の機能とサービス ガイドの「モニタリングとレコーディング」の章を参照してください。

レコーディング トーンを有効にした後、[ユーザ管理ユーザ設定 (User Management User Settings UC Service)] で > **Jabber** > **クライアント設定プロファイル** を選択します。プロファイルに次の jabber-config.xml パラメータを追加します。

[RecordingTone の有効化 (EnableRecordingTone)]

ユーザの録音トーンを有効します。デフォルトで True に設定されます。

LocalRecordingToneVolume

クライアントが録音トーンをローカルで再生する音量を指定します。範囲は 0 ~ 100% で、デフォルトは 10 です。

NearEndRecordingToneVolume

Jabber がリモート デバイスおよび近端レコーディング サーバに送信するレコーディング トーンの音量を指定します。範囲は 0 ~ 100% で、デフォルトは 10 です。

RecordingToneInterval

連続トーン間のミリ秒を指定します。範囲は 8000 ~ 32000 で、デフォルトは 11500 です。

統合された連絡先センターのエンドポイントとしての Jabber のサポートが向上しました。

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	—	—	—

Jabber を使用してコールを受信する場合、コンタクトセンター機能のサポートが追加されました。

- エージェントのグリーティング
- スーパーバイザ：ユーザが Jabber の組み込み型のブリッジ (BiB) を有効にしても、cBarge モードで起動します。

連絡先センターの通話フローにエージェントのグリーティングまたはウィスパーアナウンスメントが含まれている場合は、この新しい Call_Center_Audio_Enhance_Mode パラメータを使用します。

Unified CM 会議でサードパーティを削除

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android	VDI
はい	いいえ	いいえ	いいえ	はい

電話会議中に、ユーザは会議の参加者を削除することができます。これにより、会議が 1 対 1 の通話に戻ります。

チャット機能

チャットリストを記憶する

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	—	—	—

ソフトウェアの終了後にユーザがサインインするときに Jabber が [チャット (Chats)] タブでチャットのリストを復元するかどうかを選択できる新しいパラメータ Remember ChatListForDesktop が追加されました。

Remember ChatListForDesktop

Windows 版 Cisco Jabber に適用されます。

on (デフォルト) : Jabber を再起動した後、ユーザのチャット リストが [チャット] タブに保存され、復元されます。

- on (デフォルト) : Jabber を再起動した後、ユーザのチャット リストが [チャット] タブに保存され、復元されます。
- [オフ (off)] : ユーザのチャット リストは保存されません。

会議室名で常設チャットルームを検索

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

ユーザは常設チャットルームを簡単に見つけることができるようになりました。[会議室]タブでは、ユーザは検索バーを使用して、会議室名で利用可能な会議室を検索できます。

チーム メッセージング モードの XMPP 連合連絡先

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Pidgin などの XMPP プロトコルを使用する他のメッセージングアプリケーションのユーザとチャットするために、チームメッセージングモードのユーザのサポートが追加されました。

会議機能

会議を開始する最大 15 分前に参加

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android	VDI
はい	はい	いいえ	いいえ	はい

出席者は、予定された会議時間の開始 15 分前からミーティングに参加できます。以前のリリースでは、ミーティングを開始する 5 分前のみにミーティングタブに参加ボタンが表示されます。

Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上

12.9.6、12.9.7 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
○、12.9.6	○、12.9.7	いいえ	いいえ

セキュリティを向上させるために、Jabber は会議に参加するときに会議クライアントを起動するようになりました。

プロトコル、ソフトウェア、ハードウェア、サポート

Android でサポートされるデバイス

Android 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

このリリースでは、Android OS 10.0 以降での Google Pixel 4 および Pixel 4 XL のサポートを追加します。

詳細ログをローカルデバイスに保存

iPhone または iPad 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

詳細ログの有効化、ログ数の定義、ログの消去、およびレポートオプションの制御が可能です。

詳細ログモードを有効にするには、[UserEnabledDetailedLogging] パラメータを true に設定します。デフォルトは false です。

Jabber モバイルでユーザに表示されるオプションを制御するために、次の 2 つのパラメータがあります。

- [EnablesSendLogsViaEmail] : [Send via email (電子メールで送信)] ボタンを非表示にする場合は false に設定します。デフォルトは true です。
- [SaveLogToLocal] : [ログの保存先 (Save logs to)] ボタンを非表示にするには、false に設定します。デフォルトは true です。

ログファイル数を増やすには [MaxNumberOfFilesMobile] パラメータを使用します。最大は 20、デフォルトは 5 です。

ユーザは、新しい [ログの消去 (Clear logs)] オプションを使用して、ローカルデバイスに保存されたログを消去できます。

UDS バルク検索の機能拡張

Windows 12.9(4)、iPhone または iPad 12.9(5)、Android 12.9(5)、および Mac 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

これで、UDS サーバのワークロードオーバーヘッドを回避して、バルク電子メールの UDS 要求を送信できるようになりました。

Jabber から Teams への移行ツール

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

Jabber ユーザを Webex Teams に移行する場合、Jabber ユーザが連絡先と共通設定を移行するのに役立つ新しい組み込みツールを使用できます。この設定方法については、「[Jabber の連絡先と共通設定を Webex Teams に移動するユーザの設定](#)」を参照してください。エンドユーザは、[連絡先の移動と Webex Teams への共通設定の読み取り](#)を通して、このツールの使い方を学習できます。

中国本土における音声およびビデオ向け Apple プッシュ通知サービスの要件

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

規制のローカルな変更に対応して Apple プッシュ通知サービスが Jabber と Jabber で音声およびビデオを使用して中国の大陸のユーザに提供する方法について調整を行いました。

2021 年 4 月以降も iOS デバイスでプッシュ通知を使用するには、次のサーバとクライアントの要件を満たしている必要があります。

- Cisco Unified Communications Manager 12.5 SU3 以降
- Expressway X8.10 以上
- iPhone または iPad 12.9.2 以上の Cisco Jabber

iOS 14 サポート (iOS 14 Supported)

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

このリリースでは、iOS 14 のサポートが追加されます。

Android OS 11 のサポート

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

このリリースでは、Android OS 11 のサポートが追加されます。

以前のバージョンのクライアントのサインインをブロックする

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

新しい `BlockVersionBelow` パラメータを使用して、ユーザがサインインできるクライアントの最も古いバージョン（12.9(0)以降）を指定します。BYOD 導入では、このパラメータを使用することで、ユーザがデバイスで自動アップグレードを無効にしてポリシーを回避するのを防ぐことができます。詳細については、パラメータ リファレンス ガイドを参照してください。

Android OS 5. x はサポートされなくなりました

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

このリリースでは、Android OS 5. x のサポートが削除されます。Android OS 5 x からアップグレードできないデバイスは、サポートされなくなりました。詳細については、*Cisco Jabber* の計画ガイドにある「Hardware Requirements for Cisco Jabber for Android」を参照してください。

Apple のプッシュ通知サービス アップデート

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

iPhone および iPad 版 Jabber が Apple プッシュ通知サービス（APN）で動作するようになりました。Jabber リリース 12.9 では、iOS 13 SDK を使用しています。これは、クライアントに大幅な変更を加える必要があります。詳細については Cisco Field Notice を参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/field-notices/705/fn70555.html>

電話番号解決のブロック

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Jabber を起動すると、Jabber は、連絡先ソースからの通話履歴にある各発信者を検索しようとします。外部電話番号からのコールのほとんどが連絡先センターにあるような展開では、これらの要求は外部の電話番号の不要なオーバーヘッドになります。大量の外部コールがある場合、これらの要求は LDAP または UDS サーバに大きな負荷をかける可能性があります。

この負荷を軽減する必要がある場合は、DisableCallHistoryResolution パラメータを使用できます。詳細については、Cisco Jabber のパラメータリファレンスガイドおよび Cisco Jabber の機能の設定ガイドを参照してください。

PRT ログのリモートコレクション

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

Unified CM の管理からデバイスの PRT ログをリモート生成できるようになりました。

RemotePRTServer パラメータでは、サーバにログをアップロードするスクリプトを指定します。詳細については、Cisco Jabber のパラメータリファレンスガイドおよび Cisco Jabber の機能の設定ガイドを参照してください。

Linux 版 Jabber VDI に対する非フルスクリーンモードのサポート

VDI : Linux 版 Cisco Jabber Softphone に適用されます。

Linux 版 Jabber VDI の以前のリリースでは、フルスクリーンモードのみがサポートされていました。非フルスクリーンモードを設定すると、この機能に影響があります。また、非全画面モードがサポートされています。

Linux シンククライアントのプレゼンスの改善

VDI : Linux 版 Cisco Jabber Softphone に適用されます。

Linux シンククライアントからホストされる仮想デスクトップにプレゼンス（ステータス）情報を渡すための、VDI 版 Cisco Jabber Softphone の機能が改善されました。これで、ユーザがシンククライアントをロックすると、そのプレゼンスが不在に更新されます。接続が切断されると、そのプレゼンスがオフラインに更新されます。

新しいパラメータ : HVDDisconnectSignout

- 値 : True または False
- デフォルト : False

パラメータが True に設定されている場合、HVD が切断したときに Jabber によってコールアウトされます。

パラメータが `False` に設定されている場合、Jabber は、HVD が切断されても利用可能として表示されます。

EMM クライアント

これらのクライアントは、遅延リリースサイクルに従います。クライアントは、Jabber for Android および Jabber for iPhone および iPad の対応するリリース以降にリリースされます。

Intune 12.9(1) 版 Jabber

IOS 用 Intune の Jabber

このリリースには、次の機能が含まれています。

- このリリースでは、音声コールの Apple プッシュ通知 (APN) がサポートされています。ただし、これは、IM 用の APN をサポートしていません。プッシュ通知の使用の詳細については、*Cisco Jabber* の機能設定ガイドを参照してください。

- **Intune アカウントを Jabber アカウントにバインドする**

展開で SSO を使用しない場合は、ユーザーが Intune で制御するバージョンの Jabber にのみサインインするようする必要があります。ユーザがポータルサイトにデバイスを登録すると、Jabber 自分のユーザー名をポータルアカウントで入力します。ユーザは、ユーザ名を編集して Jabber に設定したコントロールをバイパスできません。

管理者は、電子メールで URL の設定を行って、ユーザのドメインを指定できます。URL 設定でドメインを指定しても、アカウントバインドが破損する事はありません。

Android 用 Intune の Jabber

このリリースでは、バックグラウンドのロケーションアクセスが削除されています。

Intune 12.9(0) 版 Jabber

IOS 用 Intune の Jabber

このリリースには、iPhone 向け Jabber および iPad Release 12.9 (0) の機能が含まれています。

Android 用 Intune の Jabber

このリリースには、Android 12.9 (0) 向け Jabber の機能が含まれています。

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- **Firestore クラウド メッセージング プッシュ通知のサポート**
- **Intune アカウントを Jabber アカウントにバインドする**

展開で SSO を使用しない場合は、ユーザーが Intune で制御するバージョンの Jabber にのみサインインするようにする必要があります。ユーザがポータルサイトにデバイスを登録すると、Jabber 自身のユーザー名をポータルアカウントで入力します。ユーザは、ユーザー名を編集して Jabber に設定したコントロールをバイパスできません。

管理者は、電子メールで URL の設定を行って、ユーザのドメインを指定できます。URL 設定でドメインを指定しても、アカウントバインドが破損する事はありません。

Blackberry 12.9(0) 版 Jabber

iOS での BlackBerry 向け Jabber

このリリースには、iPhone 向け Jabber および iPad Release 12.9 (0) の機能が含まれています。クライアントは現在、BlackBerry Dynamics SDK 6.2.0.239 使用しています。

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合](#)を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。